

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp
<https://jhu-wing.main.jp/>

神戸・大阪・京都

JHU 合唱団デビュー & 三都物語



9月17日に神戸市立西区文化センターにおいて「電通のうたごえ祭典 in KOBE」が行われました。通信労組OBの方からJAL争議団の被解雇者労働組合（JHU）に、一緒に舞台に立たないかと声をかけられたのが始まりです。東京から5名、大阪と愛媛から2名が加わり7名で参加しました。翌日は合唱団から闘争団に変身し、大阪と京都で宣伝行動を行いました。神戸・大阪・京都の関西三都で、JAL争議の全面解決に向けた行動を展開し、支援の輪を大きく拡げることができました。

神戸「電通のうたごえ祭典」



「翼をください」の冒頭をソロで歌う下村さん

司会者により「JAL争議の闘いへの支援」が紹介された後、270名の聴衆を前に「翼をください」と「あの空へ帰ろう」の2曲を披露しました。本番前一回だけの合わせ練習でしたが、「合唱団あすをひらく風」と「神戸青年合唱団」の皆さんがバックで合唱して下さったおかげで、会場から手拍子や万雷の拍手がありました。電通のうたごえ協議会の増田会長、祭典実行委員長である兵庫労連の成山議長、指揮を引き受けて下さった小林さんとピアノ伴奏の戸梶さん、何よりも電通うたごえの皆さんの応援なくして実現できなかった舞台でした。



大阪「JR 大阪駅御堂筋口宣伝」

3連休の中日にも拘わらず、9団体23名で宣伝行動をすることができました。中には争議団員の個人フェイスブックをずっと見ている、応援したくて来たという方もいらっしゃいました。通信労組の宇佐美委員長、管理職ユニオン関西の寺尾さんが訴えをして下さいました。ビラを受け取った男性から「あんたら絶対に勝つんやで。酷い会社や」とお声をかけて頂きました。



京都「伏見大手筋商店街宣伝」



毎月1回「JAL 闘争を支える京都の会」の皆さんが、京都大手筋商店街で宣伝行動を行なって下さっています。今回は神戸の「電通うたごえ祭典」に合わせて、翌日に変更して下さいました。神戸からフルに参加して下さいました方もいらっしゃり、10団体26名で宣伝しました。いつものように練り歩きをしながら訴えましたが、通行人の反応はとても良く、あちこちで話し込む光景がありました。



JHU は、誰一人も取り残さない解決を求めて闘って参ります！